

三軒茶屋ホコ天で2千万署名

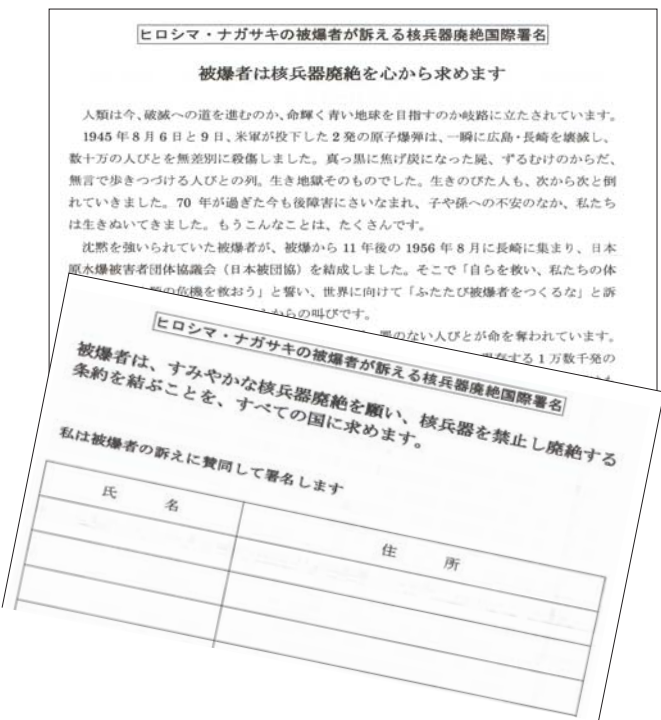
4月10日の日曜日午後2時から、子ども連れやカップル、高齢者の方など多くの人がにぎわう三軒茶屋のホコ天の中ごろ西友前で、戦争法廃止の2千万署名を行いました。共産党ののぼりやプラスター、横断幕などを出し、各支部から29人が参加して、寄せられた署名は46筆、ビラが400枚配布できました。ハンドマイクで、桜



井みのる区議らが訴えました。署名を頂いた人からは、「アベはやめろ。アベ政治はダメ」(高齢者)、「頑張ってください」(女性)、「法律を勉強しています。この法律は反対です」(大学生)、「軍事は必要だけれど戦争はダメ」(男)などの声がありました。

被ばく者が訴える核兵器廃絶の新しい国際署名

被ばく者が訴える核兵器廃絶の新しい国際署名ができました。2020年8月までに世界数億人を目標に取り組みます。被ばく者の訴えでは、核兵器は、地球を死の星にする悪魔の兵器です。あなたの署名が世界の世論となって国際政治を動かし、命輝く青い地球を未来に残すと確信します、と呼びかけています。



区議会議員 桜井みのる

こんにちは 日本共産党の 日本共産党桜井みのる事務所 ニュース

2016年 5月号



なんでも生活相談

誰もが安心して暮らせる街に。日本共産党支部と桜井事務所が生活を応援します。お気軽にご相談ください。桜井事務所 TEL 5481-2928 三軒茶屋 1-6-11 ホームページは「桜井みのる」で検索して下さい。

商店街空き店舗の活用支援へ

地方ではシャッター通り商店街と言われる商店街全体が寂れているところもあります。世田谷区内ではシャッター通り商店街はありませんが、商店街の中にはシャッターが下りたままの店もあります。

区は昨年度、区内商店街の空き店舗を活用するための支援策を検討するために、空き店舗の現状と問題点をつかむ商店街アンケート調査を行いました。区内にある138の商店街中、空き店舗が存在する商店街は79商店街、空き店舗の数は273件です。「店主が高齢化し店を継ぐ者がいないために廃業」

「経営不振で廃業せざるを得ない」などの理由で店を閉めますが、「店が自宅兼用のため、次の人に貸すためには改修が必要」などのためにシャッターが閉まったままになっています。(2面につづく)



4月24日、三軒茶屋西友前で、熊本地震救援募金を行いました。1万円を超える募金が寄せられました。

新しい日本をともにつくっていきましょう

日本共産党への入党を心からよびかけます

空き店舗を地域のコミュニティ施設として活用

区では、商店街は「地域の区民の日常生活を支える公共的な役割を担う」と位置づけ、商店街の活性化のために空き店舗対策の取り組みをすすめています。

新・元氣を出せ商店街事業、生活支援拠点型商店街事業、まちのステーション事業など

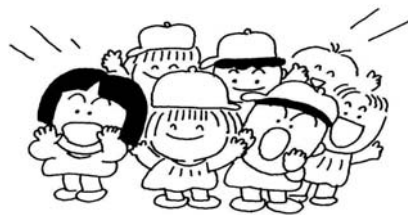
- 空き店舗になった原因
- 「後継者がいないため廃業」67%
- 「経営不振のため廃業・移転」58%
- 「大型店の進出の影響を受けて廃業・移転」7%
- 「道路、駅の整備による環境の影響を受けて廃業・移転」3%

- 空き店舗を活用している(今後行いたいも含む)
- ・地域のコミュニティ施設(談話室、セミナールーム、展示など)
- ・展示スペース・ギャラリー
- ・学生、NPOなどのチャレンジショップ
- ・食料品、衣料品などの物品店
- ・介護サービス相談など福祉関連

を行い、店舗の改修工事費・備品費の補助、運営費(店舗賃借料)補助、人件費補助などを行っています。これら事業を活用して、商店街の中に、子育て支援施設、健康づくり施設、地域交流スペース、青少年の居場所づくり、お休み所などを作っているところが増えていきます。

しかし補助を受けられる期間が3年間のため、補助期間後にまた空き店舗に戻るところもあります。

私は、補助期間を延期することを求めています。



1000人分の特養ホーム整備計画

区は、団塊の世代が75歳以上になる2025年度、平成37年度にむけ、特養ホームを1000人分整備する計画をたてすすめています。また、出張所、まちづくりセンターごとの27カ所の地区を日常生活圏域として地域密着型介護サービス事業をすすめています。

日本共産党は、この間、区に對し、住み慣れた地域で自分らしく安心して暮らし続けられる世田谷をつくるために介護施設の拡充を求めてきました。保坂区長は、「重度の要介護高齢者の生活の場としての特養ホームを計画的に整備する必要があります。区民のみならず、安心して住み続けられる世田谷区の実現に取り組んでまいります」とわが党の質問に答えています。

●今後の特養ホームの整備計画と場所

- ・地域密着型特養ホーム(定員29名以下の小規模な特養)は4ヶ所…成城、下馬、上北沢、「公募中」
- ・大型特養ホームは4ヶ所…深沢、船橋、下馬、上用賀

地域密着型特養ホーム(小規模特養ホーム)を求める

上馬、駒沢地域、若林小学校跡地に小規模特養ホームを

上馬、駒沢地域に特養ホームを求める会は、昨年、区長あての陳情署名を集め、上馬・駒沢地域に小規模特養ホームの設置を要請してきました。しかし、土地問題がネックで特養ホームの整備がすすみません。そこで、公有地活用をさらに求め、民間所有地の活用も含め、上馬・駒沢地域に小規模特養ホームの整備を求めています。5月に区と話し合いをすすめる予定です。

若林地域に特養ホームを求める会は、この間、署名を集め区に要請してきました。

若林小学校の跡地活用の検討がすすんでいます。「会」では小学校内にある国有地を活用して小規模特養ホームの整備をすすめるよう求めています。